

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名:『特定疾患の臨床調査個人票を用いた難治性血管炎の臨床疫学研究』

研究機関名:東邦大学医療センター大森病院

研究責任者:膠原病科

職位・氏名:教授・南木 敏宏

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院膠原病科では、指定難病の臨床調査個人票、小児慢性特定疾患の意見書を用いて、本邦の難治性血管炎診療の実態を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、難治性血管炎の今後の診療において重要な役割を果たすことにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。
対象者: 下記の期間に東邦大学医療センター大森病院膠原病科において記載した、下記の疾患の臨床調査個人票、意見書を提出された方

結節性動脈周囲炎・結節性多発動脈炎:平成25年度から令和4年度

結節性動脈周囲炎・顕微鏡的多発血管炎:平成25年度から令和4年度

大動脈炎症候群・高安動脈炎:平成25年度から令和4年度

ビュルガー病・バージャー病:平成25年度から令和4年度

悪性関節リウマチ:平成23年度から令和4年度

ウエグナー肉芽腫症・多発性血管炎性肉芽腫症:平成24年度から令和4年度

好酸球性多発血管炎性肉芽腫症:平成22年度から令和4年度

巨細胞性動脈炎:平成27年度から令和4年度

急速進行性糸球体腎炎:平成26年度から令和4年度

方法:研究代表者が臨床個人調査票(指定難病)および意見書(小児慢性特定疾患)の電子媒体・データの利用を厚生労働省に申請し、取得したデータを研究分担者と協力して集計・解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

臨床調査個人票または意見書に記載されている年齢・性別など、症状・徴候、検査、診断、治療、重症度に関する項目

【研究組織】

代表施設名:東京女子医科大学医学部内科学講座膠原病リウマチ内科学分野

研究代表医師:針谷正祥 役職:教授・基幹分野長

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告す

ることがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方は、下記までご連絡下さい。なお、厚生労働省から提供されるデータには氏名や住所などの個人の特定につながる情報は一切含まれません。この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合でも、提供データから特定の方の情報を同定し、削除することは出来ません。ご不明点等がございましたら下記の各医療機関へ直接ご連絡いただくか、もしくは下記の問い合わせ担当者又は代表責任機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 膠原病科

職位・氏名 教授・南木 敏宏

電話 03-3762-4151 内線 6591